

実務修習希望地調査書 (令和4年9月6日現在)					整 理 番 号		生年月日を数字化したものを記載すること。(例：昭63. 4. 24生→630424 平元. 2. 10生→010210)	
① ふりがな氏 名 昭和 年 月 日生 (令和4年11月27日現在 歳) □男 □女					② 旧姓又は通称 (使用希望者のみ記載) (身上報告書にも記載する) ふりがな □旧姓 □通称		③ 健康状態等 □良好又は問題なし □既往症 □治療中の病気・身体上の障害等	
④ 現住所 郵便番号 () ※郵便物の送付先としても使用するので正確に記載すること。								
⑤ 志望 (いずれか1つ選択し、複数を選択しないこと。) □裁判官 □検察官 □弁護士 □未定 □その他 ()								
⑥ 出身大学			⑦ 法学部出身の有無 □有 □無		⑧ 法科大学院等 □予備試験		⑨ 既修・未修の別 □既修 □未修	
実務修習希望地	⑩	希望順位	希望地	理由コード	理由コードに該当する具体的事情			
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
	6							
	理由☆コード	1 配偶者 (内縁の配偶者・修習終了までに婚姻する予定の婚約者を含む。)・子との同居希望 2 病気・通院 3 親族の介護 4 経済的事情 5 その他 ※ 希望理由のない場合、理由コード等は記載不要						
⑪ 裁判所・検察庁職員である場合又は過去に職員であった場合の過去5年間の勤務地								
⑫ 現職の裁判官・検察官・弁護士又は司法修習生 (採用選考申込者を含む。)若しくは裁判所・検察庁の職員である親族等					⑬ 本人、親族、友人・知人等を当事者とする訴訟等の係属 (見込地を含む。)			
続柄	氏名	勤務庁又は弁護士会名		司法修習期	(係属裁判所) 裁判所 支部 (当事者名 (続柄))			
⑭ 家族及び⑩の具体的事情に記載した親族等 (実務修習地に同伴する家族には「同伴」欄に○をすること。)								
氏名	年齢	続柄	職業	同伴	現住所			
⑮ 備考								

極 秘

身 上 報 告 書

76

(令和4年9月6日現在)

写真貼付
 ☆写真の裏面に氏名を油性ボールペンで必ず記載する(5枚全て)
 ※点線の枠にかからないように決められた大きさ(4cm×3cm)の写真を両面テープで貼付する。

ふりがな氏名		ふりがな旧姓又は通称		使用希望者のみ記載		※組・番号	
生年月日 年 月 日 齢		昭和 平成 満 歳 (令和4年11月27日現在)		性別		※実務修習地	
現住所	〒 電話 () 携帯電話 () e-mail @ 緊急連絡先 () 方 (続柄) (□同居 □別居)					本 籍	
経歴	学 歴 昭和・平成 年 月			職 歴			
	1 法科大学院 (1) <input type="checkbox"/> 修了 <input type="checkbox"/> 在学中 <input type="checkbox"/> 中退 (□見込み) (2) コースの別 <input type="checkbox"/> 既修 <input type="checkbox"/> 未修 2 <input type="checkbox"/> 予備試験 <input type="checkbox"/> その他 ()			司法試験合格年月日			
現在の健康状態等				過去の病歴			
健康上の配慮等							
自己の性格及び気質							
趣味・嗜好 (たばこを除く)				資格及び技能等			
たばこ	吸う・吸わない	志望	裁 ・ 検 ・ 弁 ・ 未定 ・ その他 ()				
家族関係	氏名	年齢	続柄	扶養関係	職業	現 住 所	
備考							

この身上報告書は、司法研修所が司法修習に関する事務（裁判所法14条）のために使用するほか、高等・地方裁判所、高等・地方検察庁、弁護士会における実務修習（選択型実務修習を含む。）及び実務修習中の監督に関する事務（司法修習生に関する規則7、8条）のために使用する。

極 秘

身 上 報 告 書

76

(令和4年9月6日現在)

写真貼付

☆写真の裏面に氏名
を油性ボールペンで
必ず記載する(5枚全
て)

※点線の枠にかから
ないように決められ
た大きさ(4cm×3cm)
の写真を両面テープ
で貼付する。

ふりがな 氏 名		ふりがな 旧姓又は 通称	使用希望者のみ記載	※組・番号		
生年月日 年 月 日 齢	昭和 平成 満 歳 (令和4年11月27日現在)	性 別		※実務修習地		
現 住 所	〒 電話 () 携帯電話 () 緊急連絡先 ()	本 籍		e-mail @ 方 (続柄) (□同居 □別居)		
経 歴	学 歴 昭和・平成 年 月 1 法科大学院 (1) □修了□在学中□中退 (□見込み) (2) コースの別 □既修□未修 2 □予備試験 □その他 ()	職 歴		司法試験合格年月日		
現在の健康状態等		過去の病歴				
健康上の配慮等						
自己の性格 及び気質						
趣味・嗜好 (たばこを除く)		資格及び 技 能 等				
たばこ	吸う・吸わない	志望	裁 ・ 検 ・ 弁 ・ 未定 ・ その他 ()			
家 族 関 係	氏名	年齢	続柄	扶養 関係	職業	現 住 所
備 考						

この身上報告書は、司法研修所が司法修習に関する事務（裁判所法14条）のために使用するほか、高等・地方裁判所、高等・地方検察庁、弁護士会における実務修習（選択型実務修習を含む。）及び実務修習中の監督に関する事務（司法修習生に関する規則7、8条）のために使用する。

※締切時点で未定である「組・番」及び「修習地」は記載不要。

※実務修習希望地調査書と同じ整理番号を右の枠に記載してください。

整理番号は生年月日を数字化したものを記載する。

(例:昭63.4.24生→630424 平元.2.10生→010210)

整 理 番 号			

年 月 日

司法研修所 御中

組 番 修習地:

氏名

連絡先

振 込 口 座 届 出 書

修習給付金の振込口座について、下記のとおり届け出ます。

なお、最高裁判所が修習給付金の給付に関して提供を受けた下記の個人情報、修習給付金の給付に関する事務を実施する目的のために、当該事務の委託を受けた者に提供することについて同意します。

記

フリガナ	※必ず金融機関に届け出たフリガナを記入する
氏 名 (口座名義人)	※修習生本人の口座に限る

振 込 先 (一般銀行等又はゆうちょ銀行のいずれかを選択し、記入する)

一 般 銀 行 等	名 称	※該当する箇所を○で囲む														
		銀行 信用金庫 信用組合	本店 支店 出張所													
	預金種別	※該当する箇所を○で囲む 普 通 当 座 (総 合)														
	コード	銀行等コード <table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>					店舗コード <table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>									
	口座番号	※右詰めとし、空欄には「0」を記入する <table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>														
ゆう ち ょ 銀 行	コード	銀行等コード <table border="1"><tr><td>9</td><td>9</td><td>0</td><td>0</td></tr></table>		9	9	0	0	店舗コード <table border="1"><tr><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr></table>	0	0	0					
	9	9	0	0												
0	0	0														
番 号	※右詰めとし、空欄には「0」を記入する 記 号 <table border="1"><tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr></table>		1				0	番 号 <table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr></table>								1
1				0												
							1									

注意事項

- ゆうちょ銀行の場合、振込可能口座は総合口座(記号の1桁目が「1」から始まるもの)に限ります。
- 振込先の名称、コード、口座番号、口座名義(フリガナ)は、正確に記入してください。

司法研修所長 殿

令和4年度司法修習生採用選考申込者

ふ り が な
氏 名

昭和・平成 年 月 日生 (歳) 男・女

入 寮 許 可 願

私の住居の状況等は下記のとおりであり、導入修習期間中に入寮したいので、許可してください。

入寮中は、司法研修所司法修習生在寮準則等を厳守します。

記

- 1 現在の住所（必ず記載する。）

〒 住 所

電話番号 (— —)

携帯電話 (— —)

- 2 1以外の自宅（実家を含む。）等の住所

(二つ以上ある場合には、下の余白に(2)、(3)などと符号を付した上で記載する。)

〒 住 所

電話番号 (— —)

- 3
- ☐
- 実務修習地が東京、立川、さいたまのいずれかとなった場合、入寮申込みを取り下げます。

- 4 喫煙の有無
- ☐
- 有（電子器具含む。）
- ☐
- 無

.....

《以下は1又は2に記載の住所が東京都、神奈川県、埼玉県又は千葉県内にある場合のみ記入》

- 5 1又は2に記載の住所のうち、和光市駅又は大泉学園駅までの所要時間が最短のもの
-
- (電車を利用しない場合は、司法研修所までの所要時間が最短のもの)

☐1の住所 ☐2の住所 (☐2以外→)

- 6 5でチェックを付した住所の最寄り駅等

(1) 電車の利用 ☐利用する ((2)から(4)までも回答)☐利用しない (司法研修所までの所要時間)☐徒 歩 (分)☐自転車 (分)☐バ ス (分、乗車停留所名:)

(2) 最寄り駅 線 駅

(3) 最寄り駅からの所要時間 時間 分 (到着駅) ☐和光市駅 ☐大泉学園駅

(4) 最寄り駅までの移動手段と所要時間

☐徒歩 分 ☐バス 分 (乗車停留所名:)

- 7 5でチェックを付した住所から司法研修所に通所できない場合は、その理由（できる限り詳しく記載する。）並びに5でチェックを付さなかった住所（東京都、神奈川県、埼玉県又は千葉県内にある場合）の利用の可否及び司法研修所までの所要時間

〒 3 5 1 — 0 1 9 4

埼玉県和光市南

二丁目3番8号

司法研修所 行

(事務局企画第二課調査係)

実務修習希望地調査書・身上報告書等 在中

簡易書留

(適宜の封筒の表面に貼付)

		整理番号					
差 出 人	住所	〒 ー					
	氏名						

同封書類を確認の上、
○をつけてください。

	写真 3 枚 （裏面に氏名と生年月日を記載）
	身上報告書 2 部
	実務修習希望地調査書
	振込口座届出書

※ 入寮許可願は同封しないこと。

（差出人欄として適宜の封筒の裏面に貼付して使用）

写真用封筒

裏面に氏名・生年月日を記入してある4 cm×3 cmの写真3枚を、写真裏面に記入した氏名のインクで写真の表面が汚れないようにして、封緘してください。

記入してください。

整 理 番 号 ※

--	--	--	--	--	--

氏 名

※ 生年月日が昭和63年4月24日

→ 整理番号 630424

生年月日が平成元年2月10日

→ 整理番号 010210

(点線に沿って切り取って長形4号の封筒に貼付し、写真用封筒を作成すること。)

〒351-0194

埼玉県和光市南二丁目 3 番 8 号

司法研修所（いずみ寮）

事務局総務課寮務係 行

入寮許可願 在中

簡易書留

（長形 3 号封筒の表面に貼付）